

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年3月22日(2012.3.22)

【公開番号】特開2011-139540(P2011-139540A)

【公開日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-028

【出願番号】特願2011-86738(P2011-86738)

【国際特許分類】

H 04 N 1/46 (2006.01)

H 04 N 1/60 (2006.01)

G 06 T 1/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 1/46 C

H 04 N 1/40 D

G 06 T 1/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月2日(2012.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各ピクセルの色がK値、C値、M値及びY値で表されたページがカラーページであるか

モノクロページであるか判定する判定手段を有する装置であって、

前記判定手段は、

前記C値、M値及びY値に、閾値を超える値が存在するか判定し、

超える値が存在すると判定した場合に、前記ページがカラーページであると判定し、

超える値が存在しないと判定した場合に、前記ページがモノクロページであると判定することを特徴とする装置。

【請求項2】

前記判定手段で用いる前記閾値は設定可能であることを特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記判定手段で用いる前記閾値は変更可能であることを特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記判定手段で用いる前記閾値は、C値、M値、Y値毎に設定可能であることを特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項5】

各ピクセルの色がK値、C値、M値及びY値で表されたページがカラーページであるか

モノクロページであるか判定する判定工程を有する装置の制御方法であって、

前記判定工程は、

前記C値、M値及びY値に、閾値を超える値が存在するか判定し、

超える値が存在すると判定した場合に、前記ページがカラーページであると判定し、

超える値が存在しないと判定した場合に、前記ページがモノクロページであると判定することを特徴とする装置の制御方法。

【請求項 6】

前記判定工程で用いる前記閾値は設定可能であることを特徴とする請求項 5 に記載の装置の制御方法。

【請求項 7】

前記判定工程で用いる前記閾値は変更可能であることを特徴とする請求項 5 に記載の装置の制御方法。

【請求項 8】

前記判定工程で用いる前記閾値は、C 値、M 値、Y 値毎に設定可能であることを特徴とする請求項 5 に記載の装置の制御方法。

【請求項 9】

コンピュータに請求項 5 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の工程を実行させるためのコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この課題を解決するため、例えば本発明の装置は以下の構成を備える。すなわち、各ピクセルの色が K 値、C 値、M 値及び Y 値で表されたページがカラーページであるか、モノクロページであるか判定する判定手段を有する装置であって、

前記判定手段は、

前記 C 値、M 値及び Y 値に、閾値を超える値が存在するか判定し、

超える値が存在すると判定した場合に、前記ページがカラーページであると判定し、

超える値が存在しないと判定した場合に、前記ページがモノクロページであると判定することを特徴とする。